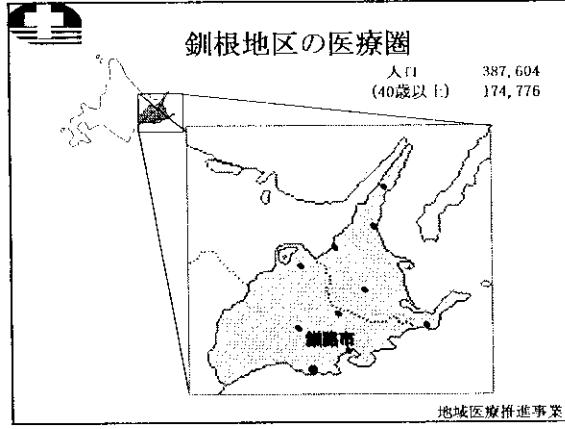
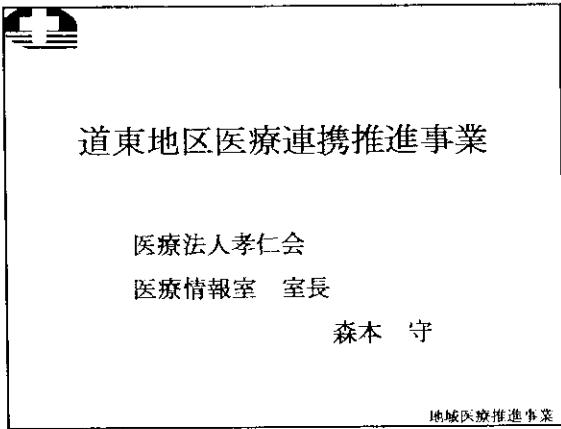


資料 2

～医療法人孝仁会 釧路脳神経外科病院～



病院設備

釧路脳神経外科病院

CT装置
CT W400(日立)
HiSpeed Advantage SG (GEYMS)

MR装置
MRI500 0.5T (日立)
SIGNA Horizon 1.5T (GEYMS)

AG装置
DFA-100 (日立)

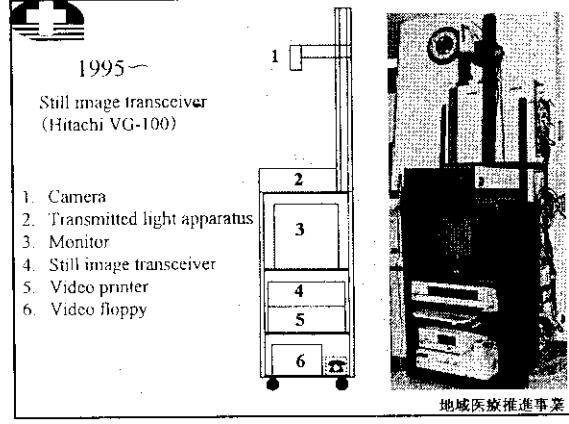
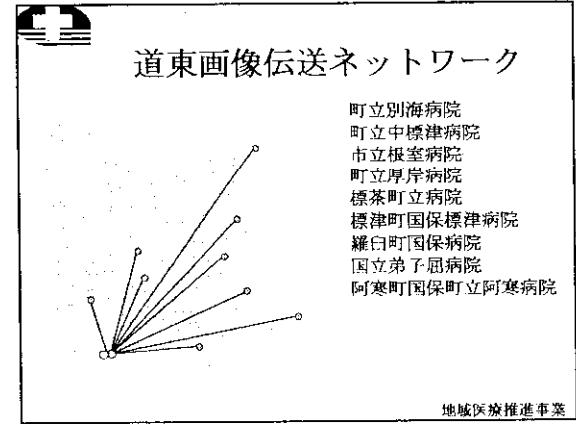
RJ装置
Nenrocam
Starercam4000i (GEYMS)

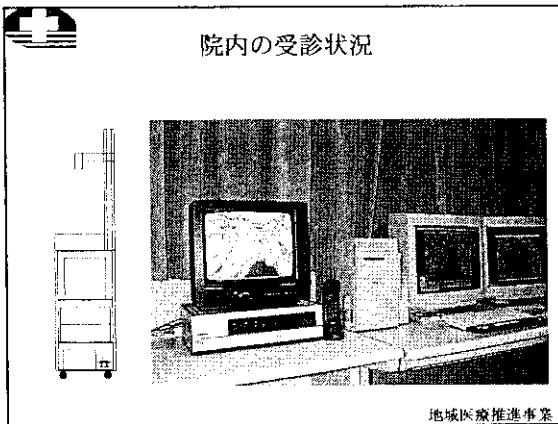
地域医療推進事業

遠隔診断

私共の病院は釧路地域の脳神経外科専門病院として、1995年より地域の公的な11病院と電話回線を利用した画像転送システムを構築し、脳卒中、頭部外傷を中心とした脳神経外科の診断と治療方針に大きく貢献している。

地域医療推進事業





遠隔診断実績		
脳卒中	脳出血 くも膜下出血 脳梗塞	29 17 11
頭部外傷	頭蓋内出血 脳挫傷 他	7 6 3
	慢性硬膜下血腫	5
	硬膜下水腫	7
	脳腫瘍	11
	その他	8
	所見なし	27
	合計	131

地域医療推進事業

設備整備事業計画書

1. 医療施設の概要

施設名：釧路脳神経外科病院
許可病床数：一般 118床（うちICU 8床）
担当診療科名：脳神経外科、心臓血管外科、麻酔科

釧路脳神経外科病院と市立根室病院、町立別海病院の3施設はテレジオロジーのシステムを利用し遠隔医療を実践してきたが、今回の事業により電子カルテシステムによるネットワーク化が、より患者様へ継続性を持った治療を行えるツールにする。

2. 運営事業の概要

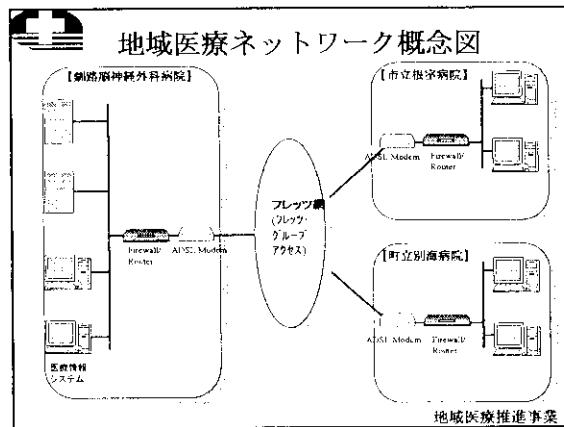
今回の事業計画では中核となる釧路脳神経外科病院を中心とし、市立根室病院、町立別海病院をネットワーク診療機関とし、センター病院に電子カルテ・オーダリングシステムを導入し、センター病院で実施された画像検査結果、処置・処方、診断内容などの電子化された情報を高度ネットワーク回線で結ばれたネットワーク医療機関に参照してもらうことで患者様へ継続性のある治療を受ける環境を構築する。

地域医療推進事業

設備整備事業計画書 (効果)

事業計画では中核となる釧路脳神経外科病院をセンターとし、電子カルテ・オーダリングシステムを導入し、中核病院で実施された検査結果、処置・処方、診断内容などの電子化された情報をネットワークで結ばれたネットワーク医療機関に参照してもらうことで患者様へ継続性のある治療を受ける環境を提供します。

地域医療推進事業



設備整備事業計画書 (今後の構想)

ネットワーク診療機関とデータを共有化していく、より密接な連携を構築することで、継続性のある治療を患者様に提供していくことができ、将来においては訪問看護ステーション、介護施設などとの連携を図り患者様診断情報を在宅医療、リハビリサービスなどに活用していただくことにより一層、地域保険医療サービスに貢献していきたいと考えている。

地域医療推進事業

設備整備事業計画書

中核病院： 鋼路脳神経外科病院

導入システム内訳（本事業により導入予定）

- システム販売会社 NTT東日本株式会社 横浜支店
- ・IBMサーバー
- ・端末/ワープロ
- ・端末/ワープロ
- ・端末台数 10台
- ・ネットワーク フレッジ網（ワタツ・ドームアリバ）

オーダーリングシステム		電子カルテ	
外来系システム	入院系システム	外来系システム	入院系システム
基本	<input type="radio"/> 基本	<input type="radio"/> 基本	<input type="radio"/> 基本
予約	<input type="radio"/> 予約	<input type="radio"/> 同様	<input type="radio"/> 同様
検査	<input type="radio"/> 検査	<input type="radio"/> 検査	<input type="radio"/> 検査
注射	<input type="radio"/> 注射	<input type="radio"/> サマリー	<input type="radio"/> サマリー
検査	<input type="radio"/> 検査	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ○
画像診断	<input type="radio"/> 画像診断	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ○
薬剤	<input type="radio"/> 薬剤	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ○
材料	<input type="radio"/> 材料	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ○
その他	<input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ○

・研究・診断DBの有無 有 地域医療推進事業

設備整備事業関連病院

市立根室病院

診療科： 内科、小児科、外科、整形外事、脳外科、心臓外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、リハビリ

病床数： 199病床

町立別海病院

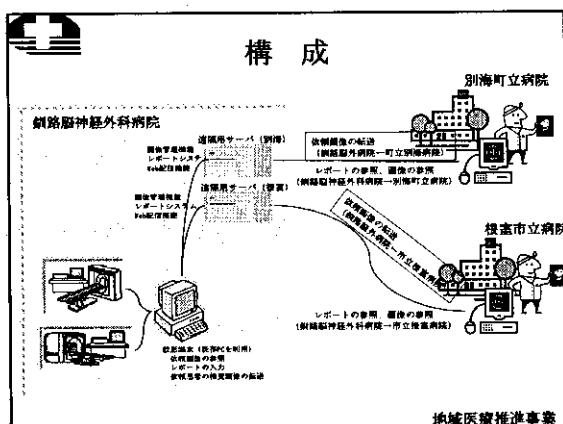
診療科： 内科、小児科、外科、整形外事、皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリ

病床数： 99病床

ネットワークにおける医療機関の役割分担

脳神経外科系の疾患を持った患者様を中核病院（鋤路脳神経外科病院）に移送し、専門的な治療（検査、処置、処方、診断）を行った後、ネットワーク機関では治療結果の情報をもとに患者様に継続性を持つ治療を実施していく。

地域医療推進事業



特徴

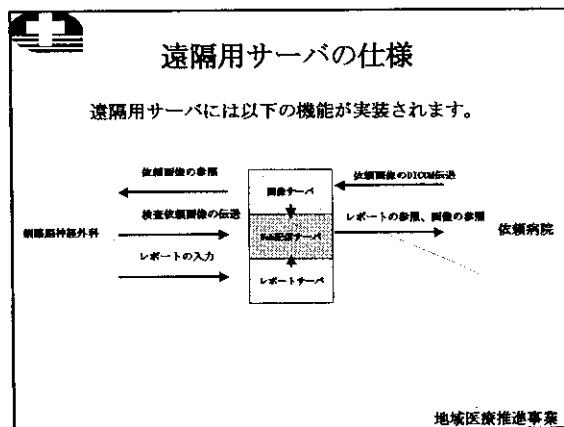
遠隔用サーバを依頼病院ごとに独立させました。
セキュリティを考慮しました

依頼病院からは自分専用の遠隔用サーバが見えるだけです。互いにデータが干渉することがないので、ある依頼病院の情報が他の病院に見えることはありません。

構成がシンプルです

1つの遠隔用サーバに障害があっても全ての遠隔支援業務が停止しません。読影依頼病院が増えた場合、読影支援サーバを追加して容易に対応可能です。

地域医療推進事業



院内情報ネットワーク

地域医療推進事業

院内患者情報システム

1999年8月のfilmless化に伴い患者情報システムをファイルメーカーPro™を用いて構築した。

画像サーバー

サーバー; unix & OLU

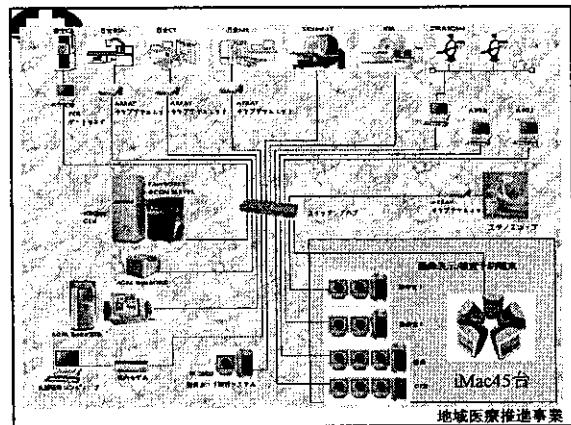
患者情報サーバー

サーバー; Power Mac G4

通信プロトコル; TCP/IP

LAN回線; 100 BASE-TX

地域医療推進事業



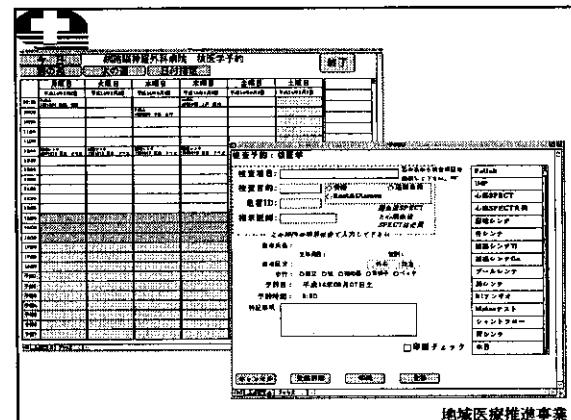
地域医療推進事業

院内患者情報システム

Server × 6

医局	予約検査結果 入院抄録 手術記録等
放射線部	検査所見等
看護部	看護マモリ-等
事務部	診断書、意見書、患者教動書等
リハビリテーション部	リハビ カンファレンス等
臨床検査部	検査結果等
検査予約	
共有部分	Total 398 files

地域医療推進事業



地域医療推進事業

地域診療情報連携システム概念図

(今回の事業と将来構想)

